

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R3特殊車両オンライン個別協議システム他改良業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 若林 伸幸 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
契約締結日	令和3年9月13日
契約の相手方の氏名及び住所	(株)日立製作所社会ソリューション第一営業本部営業第一部 東京都千代田区外神田1-5-1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	87,780,000円(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	87,780,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、特殊車両通行許可における道路管理者間の協議をオンラインにて行う「オンライン個別協議システム」のシステム利用の利便性向上を図るため、改良を行うものである。</p> <p>特殊車両オンライン個別協議システムは、特殊車両通行許可における道路管理者間の協議を、電子化しオンラインによって行うことで、迅速的・効率的に行うシステムであり、改良にあたっては、特殊車両通行許可業務に支障を与えないよう本システムに精通し、かつ、関連システムとの連携内容等についても熟知している必要がある。</p> <p>よって、本システムの開発者であり、上記の技術的要件等を兼ね備えている上記業者を特定予定者とし、他に本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。</p> <p>公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、上記業者と契約を行うものである。</p>
備 考	<p>会計法第29条の3第4項</p> <p>国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第13条第1項第2号</p> <p>政府調達に関する協定第13条1(b)</p>

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。